



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月5日

上場会社名 オリコン株式会社

上場取引所 東

コード番号 4800 URL <https://www.oricon.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小池 恒

問合せ先責任者 (役職名) 企業広報部長

(氏名) 山口 幸作

TEL 03-3405-5252

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,168	4.9	302	8.2	347	6.5	294	23.4
2024年3月期第1四半期	1,114	5.2	329	19.8	371	7.1	238	8.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 244百万円 (7.8%) 2024年3月期第1四半期 265百万円 (0.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	22.67	
2024年3月期第1四半期	17.95	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	5,805	5,050	87.0	388.66
2024年3月期	6,027	5,187	86.1	399.22

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 5,050百万円 2024年3月期 5,187百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		29.00	29.00
2025年3月期(予想)		0.00		36.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	8.3	1,720	10.5	1,710	7.6	1,170	10.9	90.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	15,123,200 株	2024年3月期	15,123,200 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	2,129,525 株	2024年3月期	2,129,478 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	12,993,699 株	2024年3月期1Q	13,293,522 株

自己株式数については、当第1四半期連結会計期間末に役員向け株式給付信託及び従業員向け株式給付信託が所有する当社株式179,800株を含めて記載しております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

- ・注記事項(1)には、重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)に関する情報を記載しています。
- ・金融商品取引法の改正により、四半期報告書の提出はありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日~2024年6月30日)におけるわが国経済は、国際社会における地政学的な緊張の高まりを背景とした資源価格の高騰や外国為替相場の急激な変動による物価高が個人消費の冷え込み等の影響を与えており、国内経済の先行きは不透明な状況が続いております。

国内の情報通信分野においては、株式会社電通を含むグループ4社が発表したインターネット広告媒体費の詳細分析によると、2024年は全体で前年比8.4%増の成長、ビデオ(動画)広告市場については前年比12.2%増の成長が予測されております。

このような状況の中、当社グループは「ファクト-事実-を情報化する」という経営理念のもと、客観的、公平な立場から事実を情報化し広く提供することで、社会からの信頼を獲得してまいりました。信頼を基盤とした事業成長を通じて、豊かでサステナブルな社会の実現を目指し、企業価値の創出に努めております。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの連結経営成績は、次のようになりました。

売上高は、コミュニケーション事業とデータサービス事業が前年同期比で増収となり、モバイル事業は前年同期比で減収となりました。この結果、全体では前年同期比54,047千円増(4.9%増)の1,168,389千円となりました。

費用面では、売上原価は手数料の支払等により前年同期比38,897千円増(10.9%増)、販売費及び一般管理費は人件費等の増加により前年同期比42,186千円増(9.8%増)となりました。

以上の結果、営業利益は前年同期比27,037千円減(8.2%減)の302,042千円となり、営業利益率は25.9%となりました。経常利益は前年同期比24,096千円減(6.5%減)の347,423千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益等により前年同期比55,958千円増(23.4%増)の294,596千円となりました。

当第1四半期連結累計期間の報告セグメントごとの状況は、以下の通りであります。

① コミュニケーション事業

ニュースコンテンツの提供並びにWEBサイトの制作・運営・広告販売等を行うコミュニケーション事業では、「顧客満足度(CS)調査事業」と「ニュース配信・PV事業」を展開しております。

顧客満足度(CS)調査事業の売上高は、前年同期比で16.3%増加しました。商標利用・デジタルプロモーション(送客)・データ販売の各ビジネスが堅調に推移しました。

ニュース配信・PV事業の売上高は、前年同期比で3.0%減少しました。自社メディア「ORICON NEWS」におけるセッション数は増加しましたが、広告単価は減少しました。外部メディア向けコンテンツ提供は、ニュース記事の収入は前年同期比で増加しましたが、動画は減少しました。タイアップ広告やPRコンサルティングも前年同期比で減少しました。

以上の結果、コミュニケーション事業全体の売上高は、前年同期比65,794千円増(7.7%増)の924,520千円、セグメント利益は前年同期比2,164千円増(0.4%増)の535,581千円となりました。

②データサービス事業

音楽ソフト・映像ソフト・書籍のマーケティングデータを提供するオンラインサービス「ORICON BiZ online」を中心に、当社グループが保有するエンタテインメント関連データを活用したビジネスを展開しております。売上高は、前年同期比922千円増（0.6%増）の167,134千円、セグメント利益は人件費の増加等もあり、前年同期比2,236千円減（3.6%減）の59,425千円となりました。

③モバイル事業

モバイル端末向けを中心に、音楽・書籍等のコンテンツ配信サービス等を展開しております。売上高は、前年同期比12,669千円減（14.2%減）の76,735千円、セグメント利益は前年同期比11,566千円減（37.7%減）の19,152千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,805,538千円となり、前連結会計年度末と比べ222,434千円減少しました。これは主に現金及び預金の減少等によるものです。

負債合計は755,383千円となり、前連結会計年度末と比べ85,245千円減少しました。これは主に未払法人税等の減少によるものです。純資産合計は5,050,154千円となり、前連結会計年度末と比べ137,189千円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益294,596千円を計上し、配当金382,032千円の支払、その他有価証券評価差額金等の減少によるものです。

これにより自己資本比率は87.0%となり、前連結会計年度末と比べ0.9ポイントの増加、前第1四半期連結会計期間末と比べ2.4ポイントの増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月8日に公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,693,903	3,478,673
受取手形、売掛金及び契約資産	612,357	556,131
商品及び製品	4,927	4,333
未収還付法人税等	87,363	87,363
その他	193,355	212,630
貸倒引当金	△1,779	△1,793
流動資産合計	4,590,129	4,337,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	58,294	57,169
工具、器具及び備品(純額)	81,355	131,422
土地	1,973	1,973
有形固定資産合計	141,623	190,565
無形固定資産		
のれん	8,636	7,272
ソフトウェア	141,877	140,866
その他	16,482	3,209
無形固定資産合計	166,997	151,348
投資その他の資産		
投資有価証券	642,566	648,682
繰延税金資産	17,086	5,150
その他	476,172	479,055
貸倒引当金	△6,603	△6,603
投資その他の資産合計	1,129,222	1,126,285
固定資産合計	1,437,843	1,468,198
資産合計	6,027,972	5,805,538
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,476	9,426
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	200,817	117,770
その他	506,490	504,340
流動負債合計	816,783	731,538
固定負債		
株式報酬引当金	23,845	23,845
固定負債合計	23,845	23,845
負債合計	840,629	755,383

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,092,450	1,092,450
資本剰余金	57,960	57,960
利益剰余金	5,302,344	5,214,908
自己株式	△1,387,917	△1,387,959
株主資本合計	5,064,837	4,977,360
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122,506	72,794
その他の包括利益累計額合計	122,506	72,794
純資産合計	5,187,343	5,050,154
負債純資産合計	6,027,972	5,805,538

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,114,342	1,168,389
売上原価	356,507	395,405
売上総利益	757,835	772,984
販売費及び一般管理費	428,755	470,942
営業利益	329,079	302,042
営業外収益		
受取利息	5,173	11,207
受取配当金	1,132	1,404
為替差益	45,870	39,968
その他	899	55
営業外収益合計	53,076	52,635
営業外費用		
支払利息	162	179
株式関連費	2,934	3,479
支払手数料	2,425	3,579
持分法による投資損失	5,112	—
その他	1	17
営業外費用合計	10,637	7,254
経常利益	371,519	347,423
特別利益		
投資有価証券売却益	—	94,176
特別利益合計	—	94,176
特別損失		
固定資産除却損	0	64
特別損失合計	0	64
税金等調整前四半期純利益	371,519	441,535
法人税、住民税及び事業税	89,070	113,062
法人税等調整額	43,810	33,876
法人税等合計	132,881	146,938
四半期純利益	238,637	294,596
親会社株主に帰属する四半期純利益	238,637	294,596

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	238,637	294,596
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,037	△49,712
その他の包括利益合計	27,037	△49,712
四半期包括利益	265,675	244,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	265,675	244,884
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	コミュニケーション	データサービス	モバイル	計	
売上高					
外部顧客への売上高	858,725	166,212	89,405	1,114,342	1,114,342
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,000	—	—	21,000	21,000
計	879,725	166,212	89,405	1,135,342	1,135,342
セグメント利益	533,416	61,662	30,718	625,797	625,797

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	625,797
のれんの償却額	△1,363
全社費用(注)	△295,354
四半期連結損益計算書の営業利益	329,079

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	コミュニケーション	データサービス	モバイル	計	
売上高					
外部顧客への売上高	924,520	167,134	76,735	1,168,389	1,168,389
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,000	—	—	21,000	21,000
計	945,520	167,134	76,735	1,189,389	1,189,389
セグメント利益	535,581	59,425	19,152	614,158	614,158

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	614,158
のれんの償却額	△1,363
全社費用（注）	△310,753
四半期連結損益計算書の営業利益	302,042

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	21,480千円	29,908千円
のれんの償却額	1,363	1,363

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	コミュニケーション	データサービス	モバイル	計	
顧客満足度(CS)調査	474,923	—	—	474,923	474,923
ニュース配信・PV等	383,802	—	—	383,802	383,802
データ提供等	—	166,212	—	166,212	166,212
モバイル端末向けコンテンツ配信サービス等	—	—	89,405	89,405	89,405
顧客との契約から生じる収益	858,725	166,212	89,405	1,114,342	1,114,342
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	858,725	166,212	89,405	1,114,342	1,114,342

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	コミュニケーション	データサービス	モバイル	計	
顧客満足度(CS)調査	552,396	—	—	552,396	552,396
ニュース配信・PV等	372,123	—	—	372,123	372,123
データ提供等	—	167,134	—	167,134	167,134
モバイル端末向けコンテンツ配信サービス等	—	—	76,735	76,735	76,735
顧客との契約から生じる収益	924,520	167,134	76,735	1,168,389	1,168,389
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	924,520	167,134	76,735	1,168,389	1,168,389

(重要な後発事象)

該当事項はありません。